

# マゴソ通信



新しい年を迎え、マゴソスクールも新年度が始まり、今頃は子どもたちの元気な声が響いている事でしょう。マゴソスクールを支援してくださっている皆さま、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

従来は千晶さんの春・秋のキャラバンに併せて年二回発行していたマゴソ通信ですが、新しい試みとして年始にも発行することにしました。大正解でした、皆さまにお知らせしたいこと、お願いしたいことが一杯です。

まずは秋のキャラバンにご協力・ご参加くださった皆さまありがとうございます。ブルキナファソのベノワさんが加わった事により、深みと広がりが増した印象です。次にオギラ先生は骨接合後の抜釘の手術治療を滞りなく終え、元気に帰国しました。治療および術後の滞在のため、多くの方々の支えを受け、支出を支える会の運営費で賄える範囲であったため、諸般の事情により直接帰国と相成り、交流を楽しみにして下さっていた皆さまには申し訳ないことをしました。お詫びします。でも赤ちゃんの誕生に間に合ったことは良かったと思っています。

さて、マゴソスクールは2018年は強制撤去そのものを免れました。こればかりは、いつになるか判りません。一方で、施設の増改築を計画しております。1つは職員室の拡充移転、それに伴い幼稚園室の拡充、職業訓練のスペースの確保（皆さまお馴染みのジョンワニョイケさんのピース細工、ヘアサロン・ネイル、料理、バナナの皮のクラフト等）と夢が広がります。

また、多くの皆さまにもご協力いただいた生理用ナプキンのキャンペーンでマゴソスクールも支援を受けます。その世代の女子には大きな恵みです。一方で、バイオハザードのゴミが大量に発生することも考慮して、焼却炉の設置を検討、せっかくそこに熱が発生するので、それを厨房に利用できるシステムを計画中です。ケニアでは森林環境保全の観点から薪を燃料とすることが制限され、燃料費の高騰があります。またナプキンだけでなくほとんどの可燃ゴミを燃やす事ができるため周辺環境への好影響があります。ゴミを仕分ける、ポイ捨てしない等の教育的メリットもあります。ぜひ実現に持って行きたいです。

ケニアでは燃料費だけでなく物価全般の上昇が著しく、給食費も厳しい状況にあります。地方にある土地を利用した農業も始めましたが、とてもカバーできる段階ではありません。

強制撤去に伴い、近隣のいくつかの学校が閉鎖に追い込まれたので、マゴソスクールでもある程度の生徒を受け入れることになります。

マゴソスクールの職員は低賃金ながらも情熱を持って働いています。人がなよりの財産ですので、少しでも待遇を改善したいです。

そして、学校として評価すべきは18年度のKCPE(統一試験)の結果が過去最高で、多くの卒業生が進学可能な成績となっています。

個人的にはワクワクすることばかりなのですが、全てにおいて資金が必要で、この度HP、Facebookなどでサポーター募集、給食募金箱設置のお願いをさせて頂いております。日本の人々も決して生活が楽では無い中で心苦しいのですが、新規にサポーターになって頂ける方、サポート額を増額して頂ける方、折々の募金をして下さる方、募金箱の設置と回収・振込に協力頂ける方、資金獲得へのアイデアのある方、募集しております。ご協力よろしくお願いいたします。

2019年が皆さまにとってもマゴソスクールにとっても恵み豊かな一年となることを祈ります。

マゴソスクールを支える会会長 大城研司

## マゴソスクールを支える会

事務局 〒511-0044 三重県桑名市大字萱町54-1

Mail: info@magoso.jp HP: http://magoso.jp/

Facebook: https://www.facebook.com/magososupportersclub/



## お願いその1 サポーター大募集

マゴソスクールを支える会は、文字通りマゴソスクールを支えるために設立しました。マゴソスクールの運営を安定させるためには、月額1,000円のレギュラーサポーターがあと333人必要です。

2018年度のマゴソスクールとジュンバ・ラ・ワトトで使われた費用は合計8,819,770ksh（約10,042,312円）で、マゴソスクールを支える会から送金した金額から、1,760,038ksh（約200万円）足りませんでした。これには、マゴソOBOGクラブの高校生・大学生たちの学費や生活費、マゴソ作業所の運営費と材料費は含みません。

マゴソスクールを支える会が立ち上がって3年で、ここまで来られたということは本当にひとえに皆様の温かいご協力のおかげと心から感謝しています。

2019年度には今年よりもまたさらにマゴソスクールの運営土台を安定させるべく、あともう少しレギュラーサポーターの数を増やすことができればと願っています。不足分200万円に加え、2019年度は、生徒数の増加、物価の上昇、新しいプロジェクトの追加、などにより、月額あたりの基本経費が150,000ksh（約17万円）増える見込みとなっています。

現在、マゴソスクールは、通いの生徒が約500名、生活をしている生徒がマゴソスクールとジュンバ・ラ・ワトトで合計62名、給料を得ているケニア人職員が37名（すべてキベラスラムの住民です。）、別の基金より学費支援を受けている高校生・大学生が30名います。この人数は2019年にはさらに増える見込みです。その理由は、今年の強制撤去で完全撤去された7校の学校の生徒を受け入れていること、貧困状態が悪化している人々が増えていることなどから、マゴソスクールに相談に来る人が増えているからです。

また、マゴソスクールはキベラスラムの地域の相談所のような役割を果たしており、何かという近所の人々が相談に来ます。マゴソスクールはスラムの中のオアシスのような場所になっており、ここからはじまる様々な活動があります。

リアンさんが算出した2019年度の予算計画に足りない金額を計算したところ、月額1,000円のレギュラーサポーターになってくださる方があと333人いたら運営のベースが安定するという計算になりました。333人、どうか私たちの仲間になってくださる方が増えることを心から願っています。どうぞよろしく願いいたします。

## お願いその2 募金箱の設置

マゴソスクールの給食募金の募金箱設置にご協力いただけませんか。

マゴソスクールの給食のための募金箱を、ご自分のお店や会社、ご近所で行きつけの商店、薬局、スーパーマーケット、コンビニ、クリーニング店、喫茶店、レストラン、教会などに設置してくださる方、もしご協力いただけるようでしたらぜひ「マゴソスクールを支える会」事務局までメールでご連絡ください。メールアドレスは、info@magoso.jpです。この写真にあるような募金箱をお送りします。その募金箱を、定期的にチェックしていただき、募金を、マゴソスクールを支える会の口座までお振込みいただく形です。この募金箱の裏面に、振込先の口座番号と、電話番号、メールアドレスなどの連絡先が記載してあります。ぜひどうぞよろしく願いいたします。場所を取らない小さな募金箱で、サイズは、直径9cm、高さ10cmくらいです。



### ★マゴソスクール給食について★

ケニアのキベラスラムにあるマゴソスクールでは、朝と昼の1日2回、給食を作っています。マゴソスクールの生徒たちはスラムの貧困家庭の子どもたちで、自分の家では十分な食事が得られない子どもたちがほとんどです。シングルマザーや、シングルファーザーの家庭が多く、両親とも亡くしている子どもたちもいます。親戚や近所の人々の家に身を寄せている場合もあれば、母親ともども知人の家に居候している子どももいます。子どもたちの保護者は、

日雇いなどの低賃金労働や、野菜売りなどの小規模商売、掃除や洗濯などの仕事をしている人々が多く、十分な収入が得られません。得られても1日100円～200円程度の収入、そんな収入が得られない日も多く、親が病気をして働けなければ、何も食べるものがないままに何日も過ごさねばならない場合もあります。

そんな貧困家庭の子どもたち、特に男の子たちは、空腹のあまり、まだ幼いうちから路上や空き地、ゴ

ミ捨て場などに出ていき、ゴミあさりや、物乞いをするようになり、ついには犯罪に手を染めるようになる子どもたちもいます。

私たちは、このような貧困家庭の子どもたちが未来を変えていくことが出来るように、学校教育を受けられるチャンスが重要だと思っていますが、まずは空腹を満たさねば教室で落ち着いて学ぶこともできません。また、家に病気の家族や飢えた弟妹がいる子どもたちは、自分が食料を探しに行かねばならないと、そのために学校に来ることが出来なくなる子どもたちもいます。

私たちはそんな子どもたちを応援したく、子どもたちの命をつなぐマゴソスクールでの朝と昼の給食は何よりも優先して続けていきたいと願っています。

学校がある平日は朝と昼、土曜日や休日にも昼の給食を続けています。土曜日や休日には、生徒に限らず、マゴソスクールの近所の子どもたちが小さな弟妹を連れてやってきます。

この給食は、子どもたちのみならず、家族を支えることにもなります。マゴソスクールの子供たちは、支給された給食をすべて食べきらずに、容器に入れて家に持ち帰る子どもたちもいます。そうすると、その給食の残りが、家族全員が空腹をしのごための貴重な食料となります。マゴソスクールの通いの生徒は約 500 名で、その他、マゴソスクールではスラムで生活が困難な状況にあった人々が働ける機会を作っており、そんなスタッフやその家族など、多くの人々がマゴソスクールの給食の恩恵を受けています。

給食の内容はとても質素で、朝食はシコクビエの粉をトロトロに炊いたもの、昼食はギゼリ（赤い豆と白トウモロコシの粒の煮込み）です。毎日、シコクビエ 20kg、豆 26kg、トウモロコシ 90kg を炊きます。特別学級の子どもたちは普通食を食べることが出来ない子どもたちも多く、身体状態を改善するためにも特別食を別枠で提供しています。

この食糧ですが、World Food Programme (WFP 国連世界食糧計画) からの食糧配給を受けられることでもあります。常にではなく、また、給食にかかるすべての支援ではなく、一部の食材のみの配給となっています。

WFP から食糧配給が受けられる場合は、子ども 1 人 1 食あたり、朝食 4ksh (約 5 円)、昼食 10ksh (約 12 円)、土曜給食は 23ksh (約 28 円)、障がい児学級 1 人 1 日あたり 246ksh (約 293 円) となっています。これ以外に教員用の給食は別途、教員 1 人あたり 107ksh (約 127 円) がかかります。

WFP からの食糧配給が受けられないときは、通常給食の昼食が 23ksh (約 28 円) となります。

マゴソスクールでは、スラムで困難な生活状態にある大人たちや若者たちの自立支援も行っていますが、子どもたち、特に親のいない子どもたちが自立できるのは成長してからあとの話です。貧困状態にある子どもたちはまずは大人からの助けが必要です。子どもたちがひもじい思いをすることなく、最低限の衣食住が得られ、学ぶチャンスがあり、子どもらしく遊ぶことが出来、健康的に成長していくことが出来るよう、出来る限りのことをしていきたいと思っています。これからも応援をお願いします！

## NEWS 1

白いご飯と豆の煮込み、シチュー、ビスケット、ジュースなどのごちそうを食べ、この日に向けていろいろ集めてきたプレゼントも少しづつですが、子どもたちに渡しました。

毎年、一緒にクリスマスをお祝いしよう！！と募金をしてくださっている学校があります。



## NEWS 2

### 2018年度 KCPE (ケニア初等教育修了試験) 受験生は、マゴソスクールから48名ジュンバから3名合計51名。今年はマゴソスクール史上、最高の成績!!

2018年度 KCPE 受験生は、マゴソスクールから48名ジュンバから3名合計51名でした。今年はマゴソスクール史上、最高の成績をおさめたということで先生も生徒も喜んでます。最高得点は、マゴソスクール350点、ジュンバ323点でした。

このうち、300点以上がマゴソで12名、ジュンバで2名さらに270点以上になると、マゴソで22名、ジュンバで2名ということで、例年よりも成績が良く、良いセカンダリースクールに入学資格が得られる生徒もたくさんいます。このうち、10名程度を、以前紹介した MORO 教育基金から支援していただくこととなります。支援して下さる方が見つかるようお祈りください。



2018年度末 OBOGミーティング

### マゴソスクールをネットで見よう!!

- \* キベラスラムの紹介 (by トニーくんが高校生だったころ)  
[https://www.youtube.com/watch?v=y9\\_fz80vail&t=10s](https://www.youtube.com/watch?v=y9_fz80vail&t=10s)
- \* リリアンがマゴソスクールを紹介する映像  
<https://www.youtube.com/watch?v=WHcHy2gj7h8&t=28s>
- \* オギラ先生の授業  
<https://www.youtube.com/watch?v=gk-Hq-eJNTY&t=1s>
- \* マゴソ OBOG クラブが歌う Tetea Mtoto ~子どもを守って  
<https://www.youtube.com/watch?v=m06oAXyzhDQ&t=2s>
- \* ハートサポート2018 インタビュー動画  
<https://www.youtube.com/watch?v=Su00y8j8ErA&t=34s>
- \* 子どもたちが歌う「アフリカ」  
<https://www.youtube.com/watch?v=Li-3eeJUD0c>
- \* Mali ya mungu ~すべての命はたからもの  
[https://www.youtube.com/watch?v=mU\\_jQaQuPTs](https://www.youtube.com/watch?v=mU_jQaQuPTs)
- \* スラムの大道芸人  
<https://www.youtube.com/watch?v=yw29Yqyicnk>
- \* カテンベ  
<https://www.youtube.com/watch?v=fF0Rc4UuUVU>
- \* キベラスラムを走り抜ける列車  
<https://www.youtube.com/watch...http://magoso.jp/>

早川千晶さんよりお願い：2019年度ポレポレキャラバン・アフリカトーク&ライブ(5月末~6月末、9月末~11月中旬)で、講演会、ライブ、トーク&ライブ、ワークショップなど、企画・主催して下さる方は、早川千晶までメールでお知らせください。  
chiakinairobi@gmail.com

### 会費の納入を

よろしくお願ひいたします。

#### サポーターの種類

- ☺ 月1,000円(年間12,000円)
- ☺ 月2,000円(年間24,000円)
- ☺ 月3,000円(年間36,000円)
- ☺ 月5,000円(年間60,000円)
- ☺ 月10,000円(年間120,000円)
- ☺ 月15,000円(年間180,000円)
- ☺ 年1,000円・年3,000円・年5,000円

#### お支払方法

1. ゆうちょ銀行  
0八九(ゼロハチキュウ)店  
当座 0216335  
マゴソスクールを支える会
2. 郵便局自動送金サービス  
月額の会費の方で郵便貯金口座をお持ちの方  
郵便局にてご自身で手続き  
口座番号：12230-33000581  
マゴソスクールを支える会
3. クレジットカード  
VISA、MasterCard のみ  
HPより申し込み

### 支える会からのお知らせとお願い

- ☺ 2018年11月現在のサポーター数は294名です。
- ☺ ご友人等にご紹介のためパンフレット・会報等をご入用の場合は事務局までご連絡ください。
- ☺ 会報は、会員の方、アンケートに答えてくださった方、名刺を頂戴した方、寄付を頂いた方、様々な形でご支援して下さる方、皆様に送らせていただいております。もし、重複して届いていることがありましたら、事務局までお知らせいただければありがたく思います。
- ☺ 振込用紙は発送作業の都合上、全員に入れさせていただいております。ご了承ください。
- ☺ 会費の領収書は発行しておりませんが、必要な場合は事務局までお知らせください。専従スタッフがおりませんため、ご寄付のお礼(領収書)の発送が遅れますことお詫び申し上げます。
- ☺ 皆様からの会費やご寄付はすべてマゴソスクールに送り、会報の印刷・郵送には使っておりません。会報の郵送のために、未使用切手やはがきを会の事務局に送って頂くなど、ご協力いただければありがたく思います。また、お送りくださった皆様、ありがとうございました。
- ☺ マゴソスクールに支援物資をと考えられる場合は、必ず早川千晶さんにご相談ください。